



平成 29 年度
西山小学校
学校だより

杉

第 56 号
平成 30 年 2 月 20 日(火)
文責：菊地正人

深い雪にも耐え 大空に向かって たくましくまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

「もうすぐ1年生！」 新入生体験入学・保護者説明会

15日(木)に、4月から新入生として入学する3名の「体験入学」と「保護者説明会」を実施しました。3名は、何度か本校に来たことがあるということで、緊張した様子は見られず、1・2年生と一緒に校舎見学をしたあと、ゲーム遊びやタブレットを使っでの学習などを楽しくにぎやかにやる姿が見られました。また、保護者の方々にとっても、3名ともきょうだい関係で兄や姉が本校に在籍しており、入学前の準備や心構え、さらには学校の様子等をよく把握しておられるということで、説明会もスムーズに進めることができました。4月6日の入学式には、全員元気に登校してくれることを願っています。



「ふれあい集会」子どもたちの計画・実施を生かして…

13日(火)に、全校生が参加してのふれあい集会を行いました。これは、児童会主催の行事で子ども自らの計画・準備・実施を通して、上級生が下級生の面倒を見ながら、縦の関係を深めるというねらいのもと行われました。当初、校庭での実施予定でしたが、大雪のため体育館での実施となりました。『ジェンカとドッジボール』の2種目を行い、ふれあいを深めました。ジェンカでは、1年生がじゃんけんで勝って、列の先頭に立ち歓声が上がりました。そのあとのドッジボールでは下級生に優しくボールを投げたりパスしたりする上級生の姿が見られるなど、ふれあいが深まり、ねらいが達成されました。「さすが上級生、すばらしかったです!!」また、最後に全員が「宝袋(菓子)」を手にし、にこにこ顔となりました。



??

1964年(昭和39年)

2020年



いきなりですが、西暦1964年=2020年とは？ 正解はどちらも「東京オリンピック開催」です。私は1964年に、小学校入学でした。その頃、学校に1台しかなかったテレビでオリンピックを見ました。「東洋の魔女 体操のチャスラフスカ 裸足のアベベ …」そして、何とんでもない『マラソンの円谷』の活躍をおぼろげながら記憶しています。このことをきっかけとして「オリンピックに出たいなあ！」というとんでもない夢をもちました。その後、中学時代に出会ったバスケットボールに夢中になり、高校～大学と続けましたが、オリンピックの夢は、当然の如くはかなく散りました。最初の夢は叶わなかったけど、今度はオリンピックに出場するような子どもを育ててみたいという夢をもち、教員を目指しました…。残念ながら、オリンピック選手を育てることはできませんでしたが、大好きな体育(運動)を中心に教員を続けてきたことで、50%位は夢が叶ったかな…!? 2020年には、また東京でオリンピックが開催されるので、今から楽しみにしています。そんな私も3月で37年間の教員生活に幕を降ろします。昨日の朝のつどいは、校長の話でした。